

栃木の子どもを **ガンガン** 伸ばす

家庭学習のすすめ

—「自ら学び、考える」子どもを育てるために—



栃木県教育委員会

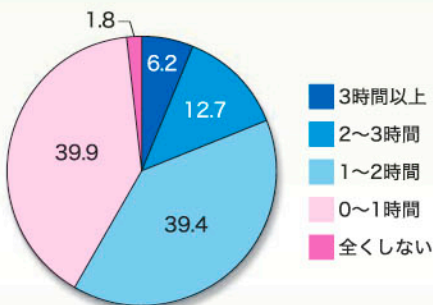


子どもの学力を伸ばすには、授業の充実に加えて、毎日の家庭学習の積み重ねが必要です。おうちの方の温かい励ましの言葉や、学習しやすい環境づくりなどが、子どもにとって大きな支えとなります。学校と家庭が連携して、子どもの学習意欲を高め、家庭学習の習慣化を図りましょう。

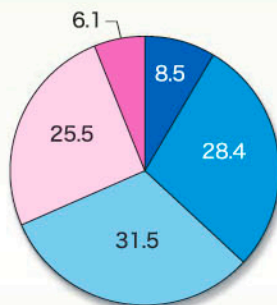
家庭学習の時間

平日に1時間以上学習している児童生徒の割合は、小学6年生が約6割、中学3年生が約7割です。

■小学6年生



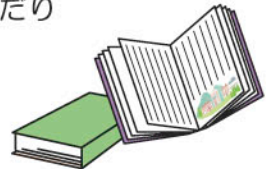
■中学3年生



読書の時間をつくりましょう

読書をすることにより、読解力や思考力の高まりが期待できます。また、豊かな心が育まれたり、生き方について学んだりすることもできます。

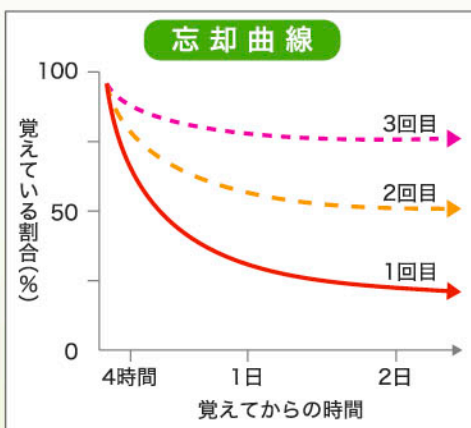
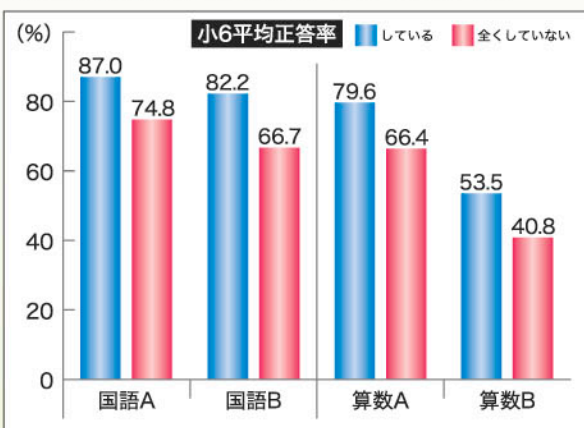
毎日の生活に、読書を積極的に取り入れましょう。



復習と学力

家で復習をしている子どもは、平均正答率が高い傾向にあります。

Q.家で学校の授業の復習をしていますか



1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚えると、忘れる量が少なくなっていくます。

その日のうちに復習すると、効果的なのね。



全国学力・学習状況調査において、本県の子どもたちは、「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦する」「学校で好きな授業がある」と答えた割合が全国でも上位という結果が出ています。こうした子どものよいところを伸ばしながら、学力を向上させていくためにも、ご家庭での協力が必要です。

毎日決めた時間に自分から

自分で決めた時間に進んで家庭学習を行うことで、学習の習慣が身に付き、学習内容の理解や定着が期待できます。見通しをもち、計画を立てて実行することにより、自ら課題を解決しようとする力が身に付きます。

家庭学習を支える4つのポイント

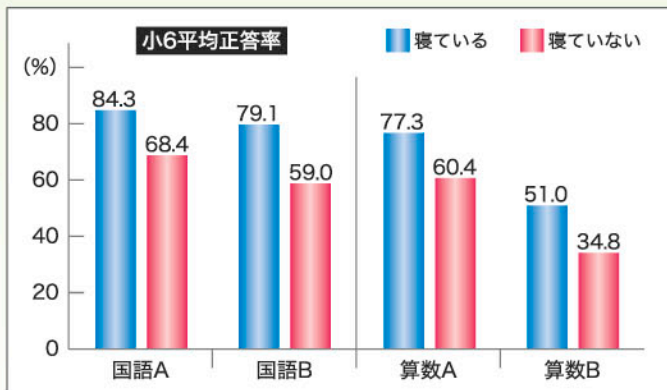
～おうちの方はお子さんの最大のサポーターです～

下に示した4つのポイントは、家庭学習の習慣を身に付けることはもとより、お子さんの健やかな成長のためにも大切なことです。お子さんが低学年のうち、生活のリズムを整えることを中心にサポートし、学年が上がるにつれて、学習の計画を立てて実行できるようにするなど、自主性を伸ばしていきましょう。



生活のリズムを整える

Q.毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

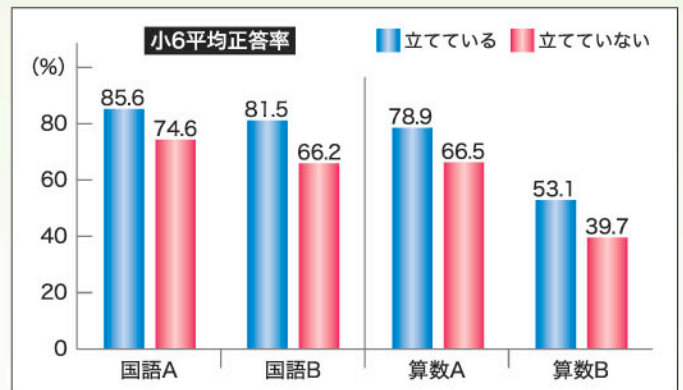


- 早寝、早起きを心がけさせましょう。
- 朝食をきちんと、とらせましょう。
- テレビやゲームの時間を決めさせましょう。



学習の計画を立てる

Q.家で自分で計画を立てて勉強していますか

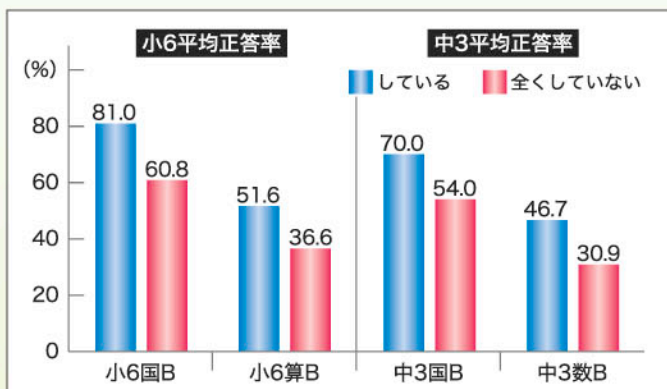


- 具体的なめあて(時間・内容)を立てさせて、実行できるように見守りましょう。
- 学習時間になったら、机に向かっていっていることを見届けましょう。



学ぶ雰囲気をつくる

Q.家の人と学校での出来事について話をしていますか

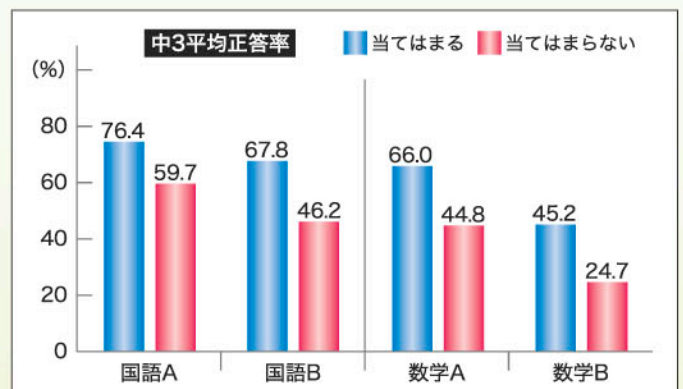


- 家族で過ごす時間を大切に、お子さんの話をしっかりと、聞きましょう。
- ニュースなどを話題にして、社会への関心を広げましょう。
- 家族で読書をする時間をつくりましょう。



努力を認め励ます

Q.ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことはありますか



- 一つのことを継続して取り組ませたり、少し難しいことに挑戦させたりして、やり遂げることの喜びを体験させましょう。
- ノートや作品などを見て、努力や向上した点をほめ、やる気を引き出しましょう。

